

A 事業助成【はばたく助成】事業計画書

【団体名】

事業名 (事業内容がわかるようにつけてください)	事業
事業の対象地域(圏域・市町村名)	
助成希望金額(円)(事業予算書と一致)	,000
【主責任者氏名】(事業の実施責任者)	(tel)
【副責任者氏名】(事業内容を把握し、主責任者を補佐できる人を2人ご記ください)	(tel)
	(tel)

【事業の目的】(本事業で解決したい課題、地域の現状などを具体的に書いてください)

<本事業で解決したい課題、対象地域の現状(支援対象者の現状などを記載)>

当事業で取り組む、解決したい課題(課題認識)などを具体的に記入してください。

<解決の方向性>

【事業の対象者】

主にどんな子ども・若者・子育て家庭を対象としているかを記入してください。

(例) 不登校の子ども、ひとり親家庭、〇〇の状況におかれている子育て家庭など

【中長期計画】（次年度以降の計画と目標を簡潔に書いてください）

・3年計画の場合は 2024年度～2026年度 ・5年計画の場合は 2024年度～2028年度

【事業内容】（今事業で実施することを具体的に書いてください）

【当事業での達成目標】

【事業実施が可能な理由】（上記事業に関わる実績やスキル、支える環境など）

【当事業がぎふハチドリ基金にあっていていると思う理由】	
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; color: red;"> <p>当事業がぎふハチドリ基金助成事業にふさわしいと思う理由を記入してください。</p> </div>	
【当事業に想定される参加人数】	
【実施日時・実施場所など】	
【実施スケジュール】 （事業内容の実施時期を時系列で書いてください）	
【期待できる成果】 （本事業の実施により、対象者や対象地域にどのような変化がありますか）	

*セルは内容に合わせて広げてください（但し4ページ以内に収まるようにしてください）。

*他団体と協働して実施する場合は、協働する団体の団体名と役割を明確にしてください。

【団体名】

A 事業助成【はばたく助成】事業予算書

	区 分	予算額(円)	内訳、内容及び算出根拠
収入の部	① 自己資金		
	② 参加者収入など		
	助成希望額	,000	* 40 万円以上 100 万円以内 * 千円未満が出ないようにしてください。
	合計		* 事業費総額 (S) と一致させてください。
支出の部	① 人件費 (助成希望額の 1/2 以内)		
	② 報償費(講師謝金等)		
	③ 旅費交通費		
	④ 印刷費		
	⑤ 消耗品費		
	⑥ 使用料及び賃借料		
	⑦ 通信費		
	⑧ その他(保険料など) (具体的に科目を記入)		
	合計 事業費総額 (S)		

*他団体と協働する場合も、代表の団体で会計処理をしてください。